

# 瑞雲

直方鉄工青年会

第33号



## 会長就任に あたって 第17代会長 内藤 剛

第17代直方鉄工青年会会長として責務の重大さを痛感致しております。会員はもとより先輩の方々の御協力の程よろしく願ひ致します。

我々本業というものは鉄工です。よりよい鉄工所にする為に、鉄工青年会というものが有ります。青年会も創立17年を迎えて、大いに発展してまいりました。常々考えていることは、本当に鉄工青年会の在りかたについて、このままで良いだろうか、本来の姿より逸脱していないか、原点をみつめ直してもう一度じっくりと、真の鉄工青年会というものを、全会員と共に考えてみたいと思います。

今年の方針として「仲よくしょう」「魅力有る青年会にしょう」「企業を大切にしょう」を掲げています。組織とは人間関係です。本会も60名を越える大組織となり、お互いに思いやりを持って仲よくし、本当の友情を青年会の中で見つけ、そうすることによって真の友情の輪が広がって行けば、チームワークが良くなり、団結した魅力ある青年会になると思います。

最近若手会員との間に断層が生じている感じがします。もっともっと若手会員と接して、この断層をなく

す様、一生懸命やって行きたいし又、中堅以上の先輩会員も、先輩は先輩らしく後輩を労り、後輩は先輩をたて、良識有る礼儀正しい青年会員になって戴きたい。

次に魅力有る青年会を作り、楽しい例会をする総務委員会、楽しい「瑞雲」を発行する広報委員会、楽しい親睦会をする厚生委員会、楽しい勉強会をする経営委員会であって欲しいと思います。魅力有る青年会は出席率の向上を促し、会員拡大にも大きく繋がっていくものと確信しています。スペースシャトル宇宙連絡船コロンビア号が宇宙に飛び立ち、そして無事帰って来ました。素晴らしく新しい宇宙定期便時代の幕明けをテレビでみて感動した会員も多数いるでしょうが、しかし、一歩我々企業の回りを見渡すと、厳しい経済環境に置かれているのが現実です。しかしどんな厳しい経済環境であっても、企業というのは利益を出さなければなりません。

「利益をあげない企業は罪悪である」という言葉が有ります。企業を安定させ維持、存続させるのが我々経営者の使命です。そして従業員及び従業員家族の生活を守り、向上させ、一生懸命やる事が一番地域社会に貢献していることです。それを怠っては地域社会に貢献出来ません。全会員がお互い切磋琢磨し、オーナーとしての自覚を持って「仕事を趣味とし、ストレスが溜まれば仕事で晴らす」そんな経営者になるうではありませんか。

経営者の集まりである我々鉄工青年会には、例会役員会其の他色々な会合が多く有り、その会合の中で経

昭和56年度会長方針大前提

原点にかえろう！！

なかよくしょう  
魅力ある青年会にしょう  
企業を大切にしょう

管の事、従業員の事、会社の悩み、希望等色々な話をフランクに話し合う機会が非常に少なく、鉄工青年会の本来の意義が薄らいでいるのではないかと危惧しています。有意なディスカッションの中から互いに吸収し合い、仲よくし、真の友情の輪が広がって行けば、魅力ある鉄工青年会へ、発展していくものと確信して

やみません。

最後に、この伝統ある青年会の会長として、又20周年への大きな飛躍に向って、微力ながら会発展の為全力をつくす覚悟ですので、全会員の熱意ある御協力をお願い致します。



## 一年間を 顧みて

前会長  
高野浦 篤

会長として一年間の感想をと云う事で、依頼を受けましたので、一言述べさせていただきます。

まず役員を初め、会員の方々の御協力によりまして無事一年間を終る事が出来ました事を、厚くお礼申し上げます。

私はこの一年間を

- 1、いかに会員の為になるか
- 1、会をいかにもり上げるか
- 1、どうすれば互いの企業の為になるか

以上三つをモットーにやってきたつもりですが、何分にも時の立つのが早く、ほんの上面を撫でただけで終わったと云う感じがします。

次の内藤(剛)会長は、じっくり足元を見つめて堅実に行動される方で、私も大いに期待しています。

亦、会が大きくなればなるだけに、良い悪いの批判は別にして、全会員の団結心と行動力がより必要となってくるし、その中で自分自身を磨き、会の発展に尽力していただきます様お願いします。

最後に20周年を目標に、会員の若さと結束を大いに期待しまして、挨拶にかえさせていただきます。



## 補佐に徹する 一年を

副会長  
石松 徹也

内藤会長のもと事業がスタートして1ヶ月を経過致しました。スタートにあたり経験の浅い私ですが、過去を振り返り、今年度の私の行動の指針とし、一生懸命頑張りたいと考えています。

鉄工青年会は鉄工協同組合の下部組織として、経営者の二世の集まりとしてスタートしたと聞いています

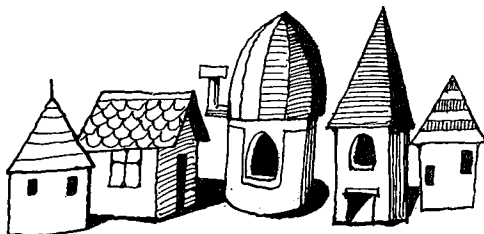
私達は同業者ばかりの(職種の違いはあるもの)鉄工所を経営する若者の集まりで、同じ土俵にいる者ばかりです。

お互いに共通する多くの問題をかかえている割に(私だけかもしれませんが)皆さんと問題点について意見を聞いたり、討論したりする機会が、二次会、三次会の酒を酌みかわす時間を持っているのに、非常に少なかったように思います。

セミナー等で講師の話聞くのも勉強にはなっていますが、会員がお互に腹を割って問題点について意見交換をすれば、身近でより具体的より即効性のある解決策が見い出せるのではないかと思います。この様な場を持つ事により企業の大小に関係なく、仲間意識が強くなり、青年会のまとまりも一層強く結ばれるものと確信します。

年々会員数も増え、諸先輩の残された足跡により直方市民からも認められて来ました。15周年を終え、20周年に向かうこの5年間は鉄工青年会の在り方、進む方向を真剣に考える時期だと思います。

最後になりましたが、この1年間の皆さまの御協力をお願いすると共に、私自身決意を新たにす次第です。





## 入会満2年を 迎えて

経営委員会  
得居 慎一

私も直方鉄工青年会に入会させていただいて満2年になります。ようやく会員の皆様のお顔とお名前が一致する様になったばかりだということに、時の流れというものは、はやいものですね。ようやく例会で指名されても、落ち着いて意見が言える様になりました。以前は自分で何を言っているのか、わからない程あがっていましたのに。

この様な私でしたが「瑞雲」に2年を迎えての所感を述べてくれとの依頼があり、久し振りに鉛筆を握りしめ、ない知恵をふりしぼり、原稿用紙に向い、悪戦

苦闘しております。ちょうど象がハチマキをして、鼻先に鉛筆をくわえ、机に向っている姿を想像して下さい。

さて本題に入りますが、我が青年会も会員数60名に達し、大世帯となりました。会としてのまとまり、運営も難しくなってくる事と思います。60人居れば60種の物の考え方、見方がある訳ですから。このような状態に必要なってくるのは、各自が自分の「ものさし(判断基準)」を持って行動するという事ではないでしょうか。例会、委員会等、会の討論での活発な意見交換の為に必要だと思います。

同じ鉄工業でありながら、鍛造、鑄造、製缶、機械加工等、異なった立場から、青年会という同じ土俵に上がり、事業を行なうのですから、会の方針決定の賛成、反対にしても、どういう基準(理由)で賛成(反対)と明示する事が大切だと思います。

会の発展の為に各自がものさしを持ち、活発な意見交換をしようではありませんか。

## 新入会員紹介



宇都宮 靖君

筑豊鍍金工業

直方鉄工青年会に3月に入会させていただきました誠に有がとうございました。

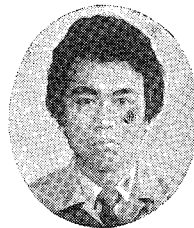
前会長より、どうして青年会に入会するのであるのかとの質問に、私自身どのように返答したらよいか迷いましたが、私が今おかれている環境、毎日々々仕事々々で月日がたつのが実情です、だから新鮮な感覚がほしいと答えますと、仕事ではなく多くの友人をもちなさいと言われ、伝統ある鉄工青年会が年々伸びていくのは、力強い団結心でできているからと深く感じました。

4月の通常総会に、有能諸先輩諸氏との交流の場ができましたことは、私の将来に大きく左右することでしょう。

話は変わりますが、今日表面処理業界におきましても新しい技術の導入が要求され、我々零細企業の下請の置かれた立場は非常に弱く、年々材料費、人件費など諸物価ははね上がるのに対して、単価は年々下がり、品質の向上のみが求められ、単価が低いので仕事を断

われば仕事が減少するといった厳しい立場に余儀なく追い込まれるのが現状です。こういう現状の中で生きぬくためには、多くの人との交流、すなわち、新しい感覚だと思ふのです。

最後に青年会の中で出来るだけ多くの友と諸先輩の教訓を守り、内藤会長中心に新会員として、頑張っていく所存です。会員の皆様、何卒宜敷くお願いいたします。



篠崎 光繁君

直方工業株式会社

此の度直方鉄工青年会に新しく入会させて頂き、皆様方の仲間入りが出来ました事を非常に光榮に思っています。

私はようやく学校生活を終えたばかりの云わば青二才でありますから、会員になりましても、ここしばらくはおそらくまごまごするばかりで、かえって皆様の足手まといになるのが関の山だと思っております。しかし一日も早く皆様のご教示に依って1人まえならずとも半人まえの働きをしたく諸先輩の後から一生懸命ついて行き誠心誠意努力するつもりであります。

どうか宜敷くお導きの程お願い申し上げます。



## 青年会 卒業に際して 井上 準一郎

鉄工青年会の創立以来今日迄、青年会のメンバーとして微力ながら勉めさせていただいた事を感謝し、また思い出等をつづって卒業の挨拶にさせていただきます。

創立当時の主旨は、横の連絡、即ち、会員相互の親睦練習を目的に青年会は発足しました。

当時私は、直方に帰ってきたばかりで、周囲を見ても知っている人は誰も居ず、仕事をするにも大変不便を感じていたのですが、鉄工青年会に入会し、良き先輩、良き同輩に会う事が出来、心強く思ったわけです。その後青年会は益々繁栄をみせ、今日では、対外的にも青年会の存在価値が認められる様になったのも、会員相互の練習、修練のたまものと思っています。

私の会長当時、目標にかかげたのが

- (1) 会員相互の練習、親睦
- (2) 時間を大切に

と云う2つの目標をかかげました。‘時間を大切に、と云う目標をかかげた理由を云いますと、その当時、直方時間と云って、約束時間から30分遅くれるのはあたり前の様な状態だったのです。この様な事ではだめだと思い、約束の時間は必ず守ると云う考え方を浸透していこうと思って、この‘時間を大切に、と云う目標を挙げたわけです。

その結果時間厳守の考え方が浸透し、良き結果を得たと思っています。

‘年月人を待たず、‘光陰矢の如し、等、昔から時間に対する格言は多々ありますが、私自身、時間と云うものを大切に、今後共守って行きたいと思っています。青年会各位共、良き事は、どしどし吸収され、今後の事業、並びに人間形成のため活用されます様願います。

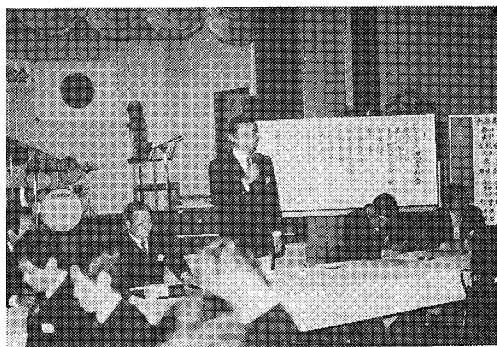
永い間、鉄工青年会の一員として、大過なく過ぎていただいた事を感謝し、鉄工青年会、並びに各位の企業が益々発展します様祈願しまして、私の卒業にあたりましての挨拶にかえさせていただきます。

永い間有難う御座居ました。

## 昭和56年度 第17回通常総会議事録

56年4月18日 陵江会館

- ・開会宣言 半田55年度副会長
- ・会長挨拶 高野浦55年度会長
- ・総会の成立 会員数60名×% = 40名  
出席者42名 委任状15通  
合計57票 “成立”
- ・褒 賞 卒業記念 井上準一郎君へ高野浦会長より感謝状贈呈  
委員会褒賞 西尾、村井(昇)、得居、田島  
皆 勤 賞 窪田、弘、花田、西尾、倉田、松井、村井(昇)、得居、安部田  
前会長表彰 高野浦55年度会長
- ・新会長挨拶 56年度内藤剛新会長  
会長方針 大前提 原点にかえろう!!  
なかよくしょう  
魅力ある青年会にしょう  
企業を大切にしょう



- ・所属委員会発表 岩野事務局長より説明
- ・新入会員紹介 宇都宮 靖君  
篠崎 光繁君
- ・議長選出 内藤 博俊君
- ・議案審議  
第1号議案 55年度事業報告案  
総務委員会 吉田(幸)委員長  
厚生 “ 田島 “  
経営 “ 森山 “

広報 〃 藤永 〃  
 ≪特別事業部委員会≫  
 組織運営研修部会 弘 部会長  
 新入会員育成部会 渡辺 〃  
 公害問題研修部会 浅田 〃  
 日中友好促進部会 西尾 〃

総務委員会 西尾委員長  
 厚生 〃 窪田 〃  
 経営 〃 井上(進) 〃  
 広報 〃 倉田 〃  
 公害問題 〃 森山 〃  
 組織運営 〃 弘 〃  
 対外事業 〃 半田 〃  
 特別事業 〃 渡辺 〃

以上各委員長、部会長より事業報告

<採決> 賛成56票、反対0票、棄権1票にて  
 “可決”

第2号議案 ●55年度決算報告 島津会計より説明

●55年度監査報告 山本監事より説明

<採決> 賛成56票、反対0票、棄権1票にて  
 “可決”

第3号議案 56年度事業計画案

以上各委員長より事業計画説明

<採決> 賛成56票、反対0票、棄権1票にて  
 “可決”

第4号議案 56年度収支予算案 吉田幸太郎会計より説明

<採決> 賛成56票、反対0票、棄権1票にて  
 “可決”

○閉会宣言 石松S56年度副会長

## 昭和56年度 事業計画及び予算案

	56										57				予算案
	4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4		
総務委員会	総 会	例 会	例 会	OB 合同 例会	例 会	例 会	例 会	例 会	例 会	例 会	新 年 例 会	例 会	例 会		1,338,000
広報委員会		瑞 雲 発 行				瑞 雲 発 行					瑞 雲 発 行		写 (例 会 時) 真 展		300,000
厚生委員会		ソ フ ト ポ ー ル	体 力 テ ス ト		バ レ ー ポ ー ル		研 修 旅 行			忘 年 会					944,000
経営委員会		議 事 法 セ ミ ナ ー				金 融 セ ミ ナ ー		経 営 セ ミ ナ ー	夫 婦 同 伴 セ ミ ナ ー			セ ミ ナ ー			100,000
その他 特別委員会										対 外 事 業 委 員 会					50,000
										公 害 問 題 研 修 委 員 会					—
										組 織 運 営 委 員 会					60,000
										特 別 事 業 委 員 会					300,000
										事 務 費					300,000
										予 備 費					208,000
										合 計					3,600,000

# 大川家具工業会

## 青年部との交流

広報委員会

倉田 義重

大川市は福岡県南西部筑後川の川口をはさんで佐賀県と相対し、筑後川水運と有明海の航路の接合点として、古くからの港町で、上流の日田からいかだ流しされる木材を利用して、江戸時代から木工業が発達し、1964年新産業都市の一部に指定され、現在大川家具業界は、産地中小企業臨時措置法による特定産地として指定を受け、木工家具建具類を生産し、九州一円

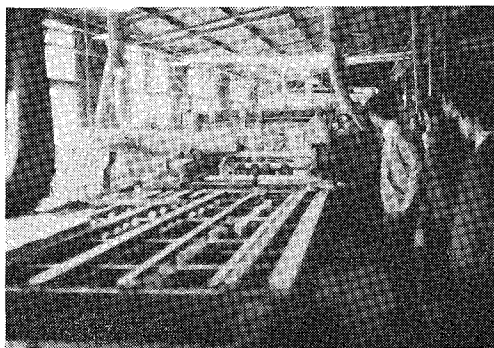


はもとより関西、関東迄出荷している。生産額は1949年60億円、1970年260億円、現在では1,200億円に到し、木工業関係企業数は1,300と言われる。

この度、永沼福岡県商工水産部長の斡旋により、県中小企業団体中央会の主催で、2月26日福岡市において、直方鉄工青年会は以前から他の業界団体青年会との交流を図っていたおり、大川家具工業界青年部と家具に使う金具、木工機械、製作工程における関連機械、設備、装置等、直方の鉄工業界で対応出来る面、又業種は異なるが、若手経営者としての共通点やお互いの悩み等意見交換を行なった。

去る3月20日県中小企業中央会、県下請振興会、直方市商工課の協力で、大川家具工芸協、末次装工協(備武富家具製作所)を視察、本会より10名参加させて戴いた。

初めて家具製造工場を見学し、各加工工程が機械自動化され、省力化に努め、省エネルギー対策も研究され、作業者がよく教育されていて、機敏に働いている



姿には驚いた。

しかし、大川家具業界としては一歩進んだヨーロッパの業界の機械自動化、省力化を目標にされており、工場の機械のレイアウト、人と機械のアンバランス、各分工程の機械メーカーも種々雑多で、送り速度が異なっており、工程面でのつなぎの機械や仕上げ塗装法等、まだ改善の余地が有りそうだ。

直方の企業では、金具関係は問題が有ると思うが油圧プレス、コンベア、乾燥機、集塵装置、各関連機械のメンテナンス部品等生産の可能性は充分高いと思われる。

大川家具工業会では、直方の鉄工所の熟練技能工を長期に招いて家具製造作業に従事しながら改造アイデアを見出す方法等も検討要望されているが、実際本格的に取り組む段階迄には、時間と資金が掛りそうだ

大川市は人口約6万人で20年前とあまり変動していないが、木工業界技能工の若年層確保に苦慮されている様子で、我々直方の鉄工界も求人問題は同じであり近々大川家具工業会青年部より直方の鉄工業界を視察された上で、お互いに問題を話し合う予定である。

今、大川市は全国一の木工都市を目ざしている。



## 誕生おめでとう



第27号(S53.5.15発行)

“新婚さんお邪魔します”に掲載された坂田幸一、妙子御夫妻にやっと長女真悠子ちゃん誕生。

おめでとう (S56.4.8生)



# あなたの資金繰りの腕前を テストする

勘定なって、銭足らずで企業が破綻を招くことはよくある。そこで問われるのが資金繰りの担当者の「腕前」である。金融が緩和に向っているとはいえ選別強化など、環境は予断を許さない。

そこで次にあげる間に解答し、それぞれの解答と正解を照合して、資金繰りの参考にして下さい。

## ① 資金繰り実務の基礎知識テスト

テスト項目	解答欄
<問1> 資金は運用の面、調達 の面からみてそれぞれ二つに分 類されますが、資金管理上、ど のように分類したらよいか述べ なさい。	運用 ①② 調達 ③④
<問2> 資金繰り予定表を作成 する目的を簡条書きで五つあげ なさい。	①②③④⑤
<問3> 資金繰り予定表の作成 手順を順を追って五つの簡条書 きにしなさい。	①②③④⑤
<問4> 資金繰り予定表を作成 したところ営業収支にマイナス が見込まれます。どうの手を 打ちますか。短期的な手段とし て通常とられる方法を六つあげ なさい。	①②③④⑤⑥
<問5> 決算が終了しました。 過去1期間における資金の調達 ・運用を反省したいと思います どのような方法によるのがよい でしょうか。作成すべき表と、 作成の手順を五つ簡条書きにし なさい。	(1)作成すべき 表は「 」 (2)作成の手順 は ①②③④⑤
<b>② 金融に関する基礎知識</b>	
<問1> 金融機関からの借入れ の形態を四つあげなさい。	①②③④
<問2> 極度額、借入枠とはそ れぞれどういうことかを説明し なさい。	・極度額とは ・借入枠とは
<問3> 担保は人的担保と物的 担保とに分れますが、それぞれ	人的担保 ①②

担保の種類を指定の数だけあげ  
なさい。

<問4> 借入金利の決定に影響  
する要因をマクロ、ミクロに分  
けて列挙しなさい。

<問5> 次のような事業計画が  
あります。それぞれ打診してみ  
る必要のある金融機関をあげな  
さい。

- ①製造業における設備投資計画
- ②社宅及び福利施設の建設
- ③開発した新技術についての企  
業化の目処がついたので、新工  
場を建設
- ④製品を割賦で購入したいとい  
う申入れがあった。

⑧ 先見性テスト（解答欄の該当する項目に○印をつ  
けなさい）

<問1> 資金繰りの予定表は向 う何ヶ月まで作成されています か。	①1ケ年間 ②6ヶ月以上 ③3ヶ月以上 ④3ヶ月未満 ⑤翌月のみ ⑥作成してい ない
<問2> 設備投資、関係会社へ の投融資などの計画に伴う資金 の必要額が向う何ヶ年分まで 予測されていますか。	①2年以上 ②1年以上 ③1年未満 ④予測してい ない
<問3> 上記の計画に伴って外 部から調達すべき金額が、向う 何ヶ年分まで予測されています か。	①2年以上 ②1年以上 ③1年未満 ④予測してい ない
<問4> 上記の外部からの調達 すべき金額の調達方法について 調査研究打診を進めていますか	①進めている ②進めていな い
<問5> 将来の金利の動向、金 融情勢、業界動向、関連業界の 見通しについてどのような方法 で情報を入手していますか。	①新聞の経済 予測 ②経済雑誌 ③銀行・証券 会社の調査 資料 ④特に入手し ていない。

物的担保  
①②③④⑤⑥  
マクロ要因  
①②③  
ミクロ要因  
①②③④

①  
②（3ヶ所）  
③  
④（2ヶ所）

## 【解答例】

### ① 問1 解答

(運用)①運転 ②設備 (調達)③内部資金  
④外部資金

### 問2 解答

- ①資金の調達が必要かどうか知る。
- ②資金がいつ必要になるかを知る。
- ③資金がいくら必要かを知る。
- ④資金がいつまで必要かを知る。
- ⑤これらの結果によって必要な行動をとり、関係者に働きかける。

### 問3 解答

- ①予定期間内の各月の入金・出金の一覧表をつくる。
- ②予定期間内の出金予定を資金繰り予定表に入れる。
- ③予定期間内の入金予定を資金繰り予定表に入れる。
- ④予定繰越預金残高と②③の支出・収入額から各月の収支過不足額を算出する。
- ⑤収支残の生ずる月において、残高の出る月はその運用を、不足額の出る月はその調達を図る。

### 問4 解答

- ①売上代金の回収促進
- ②前受金の交渉
- ③金融機関に対する短期借入れの交渉
- ④買掛金のサイト変更
- ⑤支払手形のサイト変更
- ⑥たな卸資産の圧縮。

### 問5 解答

一期間における資金の調達・運用を概観するには、「資金運用表」によるのがよい。この場合、資金の考え方も拡大して流動資金から流動負債を差し引いた運転資本を用います。作成の手順は、

- ①前期末および当期末の貸借対照表と当期の損益計算書、利益処分計算書を用意する。
- ②貸借対照表を流動資産、固定資産、流動負債、長期負債、自己資本の部に区分する。
- ③流動資産から流動負債を差し引いて運転資本を計算する。
- ④二期間の運転資本、固定資産、長期負債、自己資本の増減を算出する。
- ⑤運転資本の増減の原因を④によって計算した固定資産、長期負債、自己資本の増減と

損益計算書の減価償却費、利益処分計算書の配当、役員賞与によって説明する。

### ② 問1 解答

- ①手形割引、②手形借入れ(単名借入れ) ③証書借入れ ④当座借越

### 問2 解答

「極度額」とは、手形割引や当座借越の場合に用いられる一種の借入残高の最高限度額のこと、この範囲内であれば、自由に反復利用できます。

「借入枠」とは、与信の限度額のこと、取引ぶり、担保の状況、企業内容、経営者の人物等が総合勘案されて決められています。割引料、短期借入金の枠、長期借入金の枠として、それぞれについて決められることもあり総額で定められることもあります。借入枠をどうして大きくするかが、資金繰り担当者の腕の見せどころです。

### 問3 解答

- (人的担保) ①単純保証 ②連帯保証  
(物的担保) ①抵当権 ②根抵当権 ③留置権  
④譲渡担保 ⑤先取特権 ⑥質権

### 問4 解答

- (マクロ要因) ①資金の需給関係 ②景気の変動  
③公定歩合  
(ミクロ要因) ①企業の信用状態 ②借入れ形態  
(証書借入れか、手形割引かなど) ③借入れ金額の大きさ ④他の金融機関の動向

### 問5 解答

- ①中小企業金融公庫 ②住宅金融公庫、年金福祉事業団、中小企業退職金共済事業団 ③日本開発銀行 ④購入者と協議してリース会社の利用、あるいは設備合理化協会の利用を検討する。

※ ⑧の解答例は紙面の都合で省略します。

以上「企業実務」(56年5月号)より抜粋。



発行所 直方市殿町直方鉄工協同組合内  
直方鉄工青年会 TEL②3241  
発行日 昭和56年5月20日  
号数 第33号  
編集者 広報委員会(長) 倉田 義重  
印刷 大同精版印刷(株) TEL⑥0878